

THE 28TH ANNUAL INTERNATIONAL SUMMER WORKSHOP for Teachers of English 1996

第28回英語教育者のためのサマワークショップ



LIQJ LANGUAGE
INSTITUTE
OF JAPAN

4-14-1 SHIROYAMA, ODAWARA, KANAGAWA 250 JAPAN
〒250 神奈川県小田原市城山 4-14-1 アジアセンター ODAWARA

TEL: 0465-23-1677 FAX: 0465-23-1688

全国外国語教育振興協会加盟校

THE 28TH ANNUAL LIOJ INTERNATIONAL SUMMER

WORKSHOP

for Teachers of English 1996



Masahide Shibusawa

Director - CEO /
Tokyo Jogakuan
School for Women,
Executive Director /
MRA Foundation



Jim Kahny
LIOJ Director

1969年より開催しているワークショップも、お陰をもちまして、28回目を迎えることが出来ました。これもひとえに、皆様のご理解の賜と厚く御礼申し上げます。全国各地からの参加者と30名以上の外国人英語教育者（海外招待講師、LIOJ専任外国人教師、アジアからの奨学参加者）が、国際色豊かに開催するワークショップは特別講師陣に著名な教育者を招き、経験豊かな外国人教育者との意見交換・交流を通して、効果的指導法の習得とコミュニケーション能力の向上を図る、教師による教師のための合宿研修講座で、期間中の講義、生活の全てをEnglish Onlyで行うTotal Immersion方式を採用したLIOJならではのプログラムです。当ワークショップは継続して受講するモーニング・クラスと、午後3回行われるプレゼンテーションによって構成されております。実践的教授法、テクニックの紹介、マルチ・メディアに対応したプログラム、語学クラス等プログラムの全てに選択制を採用し、様々なリクエストに応える密度の濃いものとなっており、新しい教授法を開拓したいとお考えの方に、長年に渡り数々のアイデアを提供してまいりました。既に過去3,600名を越える方がご参加になり、高い評価を頂いております。

LIOJ Language Institute of Japan
(日本外語教育研究所)



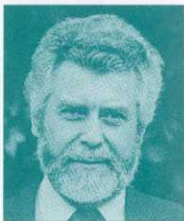
LIOJ

1968年3月に、財団法人エムアールエイハウスの公益事業の一部門として設立されました。生きた英語の習得と異文化への理解を深めると共に国籍を越えた真のヒューマンリレーションの確立に貢献できる「人づくり」を目的とした教育研修機関です。コミュニケーションスキル向上にとって、もっとも理想とされるTOTAL IMMERSION方式を日本で初めて本格的に採用。発足以来28年間にわたり合宿制研修の専門機関として常に新しいアイデアと可能性への挑戦を実践するユニークなカリキュラムと質の高い教育は高い評価をいただいております。

WORKSHOP PROGRAM

1996

KEYNOTE SPEAKERS



Alan Maley

National University of Singapore

**"Something Old, Something New,
Something Borrowed, Something True"**

期間中、下記のプレゼンテーションを行います。

1. Using Our Voices More Effectively
2. Telling Stories with Students
3. Writing Stories with Students



Lance Knowles

DynEd International, Former IIOJ Director

期間中行うプレゼンテーションは
下記Presentationsに記載。

MORNING CLASSES 9:00~12:00

期間中継続して受講するクラスで、外国語による総合的なコミュニケーション能力の向上を図る[Intensive Language Classes]と、特定の題材・教授法や言語に焦点を当てた[Special Focus Classes]が予定されています。
(事前選抜制：レベル別及び申込順)

LIOJ専任講師のほか、下記の特別講師を予定しております。



Ken Enochs

International
Christian University



Steve Epstein

Ministry of Justice,
Laos



Elizabeth King

Kyoto Bunkyo
University

PRESENTATIONS 1:30~3:00/4:30~6:00/7:00~8:30

海外、国内から特別講師として招聘した著名な教育者によるプレゼンテーションの時間です。それぞれの講義は期間中1~3回繰り返し行なわれますので、毎日5~10の異なる講義から選択できます。また、本年度はパソコンを導入し、実際にCD-ROM教材を使用したり、インターネットに触れながらマルチメディアを利用した英語教育を体験することができます。



Eton Churchill

Kyoto Nishi High
School

1. Teaching Debate
2. Simulating the Holocaust
3. Towards International Education



William Gatton

DynEd Japan

- (Lance Knowlesと共に行います)
1. Techtalk for Teachers: Multimedia in the Classroom
 2. Using the Internet for ELT
 3. Issues in Educational Technology



Don Maybin

Fuji Phoenix
College; Former
IIOJ Director

1. Developing Communication Strategies through Materials
2. Writing from Reality



Ian Nakamura

Hiroshima
University

1. Looking at Japanese Students' Nonverbal Responses
2. Helping Japanese Students Overcome Silence
3. Capturing Japanese Students' Attention through Music



Michael Rost

UC Berkeley

1. Listening in Language Learning
2. Psycholinguistics in Language Teaching



**Marutei
Tsurunen**

Antenna Citizens'
Academy

1. The 21st Century: Citizens' Plan to Participate in Politics

その他、プレゼンターとして渋沢雅英(東京女学館理事長)、西野博道(流通経済大学付属柏高校)他、Jim Kahny, Alberto Carbonilla 等、LIOJ教師によるプレゼンテーションも行います。

INTERNATIONAL SCHOLAR PRESENTATIONS - by Overseas Participants

グローバルな視点で英語教育の現状を探っていただくため、毎年国内及びアジア諸国からも第一線で活躍中の英語教師を奨学参加者として招待しています。この時間は、海外招待・国内奨学参加者(公募)によるプレゼンテーションの時間です。自己の研究成果の発表、教授法や各国の英語教育の実情など多彩なプログラムが企画されます。

DAILY SCHEDULE

7:30 ~ 8:30	Breakfast with Presenters
9:00 ~ 12:00	MORNING CLASSES
12:00 ~ 1:30	Lunch with Presenters/Free Time
1:30 ~ 3:00	PRESENTATIONS
3:00 ~ 4:30	Free Time
4:30 ~ 6:00	PRESENTATIONS
6:00 ~ 7:00	Dinner with Presenters/Free Time
7:00 ~ 8:30	PRESENTATIONS
8:30 ~	Free Time

PUBLISHERS' DISPLAY

8月6日 12:00 p.m.~

ワークショップの参加者に英語教育に関する最新の教材や資料を紹介し、最近の教育形態の動向を探る機会として、大手の出版社を招待し、教材の展示・紹介を行っています。

INTERNATIONAL NIGHT

8月7日 7:00 p.m.~

ワークショップ参加国の文化、習慣、言葉などの紹介や異文化体験の場としてINTERNATIONAL NIGHTを催します。特別講師・海外奨学生参加国など世界各国の趣向を凝らした種々の催し物を行います。地元の海外団体・市民等も招待し、賑やかに繰り広げる予定です。

LIOJ FACULTY

LIOJ講師陣は、年間500名を超す応募者から厳選し、英語を第二言語として教える学位を修得した経験豊富なエキスパートを中心に人格、能力ともに優れた人材を様々な分野、国々から専任講師として招聘しております。これら教師によって常に最高の指導を提供するための効果的教授法や教材の研究開発がなされ、その実績は日本はもとより海外でも高い評価を頂いております。

(内容については、若干の変更がある場合もあります。)

INFORMATION

対象 英語教育者（中学・高校の英語教師を中心に、大学、語学学校の英語教師）
Places are available for native English speakers. Please contact LIOJ for details.

定員 100名（定員に達し次第締め切ります）

期間 8月4日（日）～8月9日（金）

8月4日 午前10時受付

8月9日 午後8時終了予定

場所 L I O J / アジアセンターODAWARA（神奈川県小田原市）

参加費用 117,000円（宿泊・食事代・消費税含む）

申込方法 1) 別紙申込書にご記入（写真貼付）の上、L I O J事務局までご送付下さい。

2) 申込金として受講料の一部50,000円または全額をお支払い下さい。

*以上2点を受理した時点で正式受付とさせていただきます。

受講料は下記銀行口座へお振り込み下さい。（現金書留でも可）

尚、処理の都合上振込は参加者名でお願いいたします。

（領収書は銀行発行の受取書をもって代えさせていただきます。別途必要な場合はお申し出下さい。）

●分割払い：申込時に前納金として50,000円、残額67,000円は7月25日までにお支払い下さい。

第一勧業銀行 小田原支店 普通預金 口座番号1346333

口座名：財団法人MRA ハウス（LIOJ）

7月25日以前：5,000円、7月26日以後：30,000円

キャンセル料 前／後泊
前泊及び後泊が可能です。ご希望の方は申込書欄にご記入下さい。（別途料金がかかります。）

公募 Present Your Ideas and Teaching Techniques

参加者によるプレゼンテーションで、自己の研究成果、「Team Teaching」や指導法など様々なテーマで発表していただき、活発な意見交換をすることを目的としています。発表は1時間30分で期間中1～2回行なっていただきます。発表希望者は事前にその概要（英文200words）を提出して下さい。

特典：採用された方（2～3名）には、国内奨学生として奨学金20,000円を授与致します。詳しくはLIOJまでお問い合わせください。

LIOJ Programs in 1996

◆第28回英語教育者のためのサマーワークショップ国際大会1996

◆BUSINESS COMMUNICATION PROGRAM（2週間企業人合宿コース）年間4回開講

◆COMMUNITY PROGRAM（通学制コース）

◆高校生短期集中英語合宿コース（参加単位：学校／個人）

◆松田町国際理解教育プログラム

◆英会話教師派遣事業

◆企業長期英語合宿受託事業

◆Thai Team Teaching Program：

タイのSrinakharinwirot Universityと共同で、日本とタイの英語教師が両国で互いにティームティーチングを行うプログラム。

◆海外教育事業交流プログラム：

海外参加者奨学制度：アジア地域の英語教師をサマーワークショップ受講者として招聘。

Facilities and Location

LIOJが常設されている当財団施設アジアセンターODAWARAを全面的に使用します。1993年4月、施設を全面的に改修し、国際会議場・企業の教育研修場として多くの方々にご利用いただいております。地上5階、地下2階の建物で、箱根山を背に相模湾に面し、大島、伊豆・三浦・房総半島を一望におさめる景勝の地にあります。200名収容の宿泊食事施設、各種会議室・宴会場ほか、各種教育機器、ジム施設、ライブラリー、コインランドリーなども備えております。L I O J専用施設として、教室、LL教室、ラウンジ、図書室のほか充実した設備が用意されております。

◆交通の便：小田原駅下車（JR東海道・新幹線、小田急線）駅からタクシーで5分

*開講日と最終日には送迎バスの運行があります。